

追跡レポート

— あの事業は今? —

政策提言に当局が回答

全文は
こちら



昨年8月26日、令和8年度に向けた政策提言を行いました（概要）

提言1 安らぎを感じ、安心して暮らせる「まち」づくり

①緊急事故時の対策

②賑わいと活力を生む循環型観光の実現に向けた協働による観光まちづくりの推進

提言2 新たな人の流れの形成と、郷土を愛する「ひと」づくり

①総合的な福祉人材の確保対策

②教育環境の充実

提言3 安心して働き、魅力と活力にあふれる「しごと」づくり

①働きやすい職場環境の充実と若者の町内定住促進

②コメ政策等への対応



5月29日、当局（町）から回答がありました（抜粋・要約）



提言1 ①緊急事故時の対策

災害や緊急事故において、誰も取り残さないための情報伝達網の整備を確立すること。

当局 情報格差を埋めていく

LINEや防災アプリのようなデジタル技術と、低速での広報車走行や文書配付などアナログ手法での伝達体制を拡充し、情報格差を埋めていきます。



提言2 ②教育環境の充実

図書館司書を配置し、長期休暇等の学習習慣化を図るための学習の場の開設に取り組むこと。

当局 学校司書を配置、学習の場は検討

学校図書情報を電子化し、学校司書を配置します。個別最適な学び・協働的な学びが一体となった学習の場のあり方について、土日や長期休暇中を含めて検討を進めていきます。



提言3 ②コメ政策等への対応

担い手確保は喫緊の課題。設備導入支援などの制度を把握・周知し、活用促進を図ること。

当局 必要な支援情報は積極的に提供する

新規就農者確保への取り組みを継続し、有利な補助金を活用いただけるよう、認定農業者への誘導を図りつつ、必要な支援情報は積極的に提供していきます。